

1923年製ベヒシュタインが、
ヴァイオリン、チェロと織り上げる美しいアンサンブル

ピアノトリオ・コンサート

After many years, the sounds of Bechstein comes back to life...



鶴澤 奏
(ピアノ)

森澤 麻里江
(ヴァイオリン)



村上 曜
(チェロ)



Program

- ハイドン:
ピアノ三重奏曲 第39番 ト長調「ジプシー」
- ドビュッシー:
ベルガマスク組曲
- パガニーニ:
カンタービレ ニ長調
- パガニーニ:
モーゼの主題による序奏と変奏曲
- メンデルスゾーン=リスト:
歌の翼に
- メンデルスゾーン:
ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調

2026年4月5日(日)

開場13:30 開演14:00

横浜国立大学 教育文化ホール

料金 3,000円、国大現役学生は 無料

ご予約・お問い合わせ:

下記サイトの「お申込みフォーム」

または右記QRコードよりご予約ください。

<https://forms.gle/yVjZYzutqZFRaceXg>

※お支払いは、当日会場にて現金のみでの受付となります。

※席数には限りがございます。

国大現役学生(無料)先着100名、一般(有料)先着100名



After many years, the sounds of Bechstein comes back to life...

横浜国立大学に眠る「王室のピアノ」、今、再びよみがえる



横浜国大には、生誕100年を超える1923年製の素晴らしいピアノ(ベヒシュタインE型グランドピアノ)があります。その透明な響きと音色の変化が多彩で、弾き手により様々な表情を示してくれる特性から、多くの作曲家や演奏家に賞賛、愛用され、日本を始め世界中の王室に納入されたことで「王室のピアノ」と称されました。

数年前の大修復を経て後、殆ど演奏されていませんでしたが、100周年記念イベントの「ベヒシュタイン演奏会」で復活します。



鶴澤 奏 (ピアノ)

これまでにPTNAピアノコンペティション特級銅賞、日本ショパンピアノコンクール第2位など。野島稔・よこすかピアノコンクールにて第1位受賞時には審査委員長の野島稔氏から「作為のあとが見えない、けれん味のない音楽がそのまま楽曲の満ち足りた表現として十分に聴き手に伝わる」と評された。2021年sonoritéよりデビュー盤「An die Musik 鶴澤奏 シューベルトアルバム」を発売。(レコード芸術準特選盤等)。菊地麗子、清岡登志子、鈴木弘尚、野島稔の各氏に師事し東京音楽大学ピアノ演奏家コースを首席で卒業。その後カナダでリー・カムシン氏の下研鑽を積む。室内楽奏者としても活動、2019年にはカサルマッジョーレ音楽祭(伊)で公式伴奏者を務める。近年日本へ拠点を移し、2025年はLFJエリアコンサート、みなとみらいピアノフェスティバル等に出演。好きな演奏家はコルトー、カッチェンなど。



森澤 麻里江 (ヴァイオリン)

東京藝術大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを奥村智洋、松原勝也、漆原朝子、水野佐知香、野口千代光、バロックヴァイオリンを丹沢広樹の各氏に師事。これまでにアラン・ギルバート氏音楽監督 Music Master Course Japan、東京春音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ TOKYO、リッカルド・ムーティ氏によるイタリアオペラ・アカデミー、シギスヴァルト・クイケン氏主宰La petit bande academy(イタリア)等に出演。横浜交響楽団とオーケストラ共演。天音弦楽四重奏団、NPO法人みんなのことは、古楽アンサンブル concerto pedemontano、横浜文化協会各メンバー。



村上 曜 (チェロ)

3歳からヴァイオリンを始め15歳でチェロに転向。チェロを荻原ミナ、田中賢治、中山由佳理、Myra Chauhin、Lowri Blake各氏に、バロック・チェロをMyra Chauhin、Alison McGillivray、懸田貴嗣各氏に師事。英国王立音楽検定にてディプロマ(チェロ演奏)を取得。これまでにグラスゴー音楽祭、エジンバラ音楽祭、ウンブリア音楽祭、原村古楽祭、たかまつ国際古楽祭等に出演している。たかまつ国際古楽祭では音楽修辭学のレクチャーも行った。2022年にはアモーレ・カルテットの一人としてフィンランドへ演奏旅行を行った。ジャンルや時代に拘らずに広く演奏活動をしているが、特にJ. S. バッハの無伴奏チェロ組曲の演奏をライフワークとしている。「すべての文化は精神史である」との立場から、西洋音楽の本来の在り方であった「思想としての音楽」の伝統に立ち返るべく、哲学的な演奏理念の実践と美学的な演奏を追求している。好物はヨーグルトと納豆。趣味は油絵、読書、近所の散歩。猫好き。京都大学、グラスゴー大学卒。「新しく開かれたオーケストラ」「音楽の逆説的談話」(道和書院)、「弦楽器の音程」「チェロのヴィブラート」「ミーメーシス理論に基づく演奏のための音楽美学試論」他、著書・訳書多数。

アクセス:

横浜国立大学教育文化ホール 〒240-8501横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号

最寄りのバス停 岡沢町

最寄りの門 正門

横浜市営地下鉄

三ツ沢上町駅 正門まで徒歩約16分

相鉄線(各停)

和田町駅 南通用門まで徒歩約20分

相鉄・JR直通線/相鉄・東急直通線 羽沢横浜国大駅 西門まで徒歩約15分

※ できる限り公共交通機関をご利用の上お越しください。



次回告知: 2026年夏 ピアノ・コンサートを予定

於: 横浜国立大学 教育文化ホール